

2024~2025年度 地区スローガン

持続可能なロータリーに！ 共に学び、共に行動  
Make Rotary Sustainable！ Learn together Act together

2024~2025年度クラブテーマ

ロータリーを楽しみ、人生をエンジョイ

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30 例会場 勝山市市民交流センター 〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地  
TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760 URL <http://katsuyamarc.jimdo.co> Email:katsuyamarc@gmail.com  
■会長 斎藤清一郎 ■幹事 久保光子 編集発行・文責 公共イメージ委員会

第3055回 例会 (11月12日)

●会長スピーチ

会長 斎藤 清一郎



本日のゲストの浦上さんは勝山が誇るタップダンサーということで、現在は市議会の方でもご活躍をされています。以前クリスマス例会でもご出演していただきました。今日はタップの色んなお話や実際にここでタップを踏んでいただけるのだろうと思っております。

テレビでは漫才のおぼんこぼんさんやビートたけしさんが時々タップを踏んでるのを覚えておりますけれども、パッとタップが踏めたらカッコいいなという風に思います。よろしければまた浦上さんに教えていただいで、少しでもできたらいいなと思っております。今日はどうかよろしく願いをいたします。

次々年度の会長の立候補を受け付けておりましたが、立候補の申し出がなかったので選考委員会の方に移らせていただきたいと思います。選考委員会は、委員長は渕上会員、委員は多田会員、山内政司会員、私の4人です。

●幹事報告

幹事 久保 光子

○次週例会終了後 理事役員会を開催します。

○モルック大会のご案内

12月15日(日) 9:30~成器西小学校

勝山市社会福祉協議会

●委員会報告

●奉仕プロジェクト委員会

鷺田 政憲

ボーズマンサンライズRCのアービーさんからニュースレターが届きました。

織田会員とZOOM会議がまたできないか考えております。

●親睦ロータリー家族委員会

小林 達治

クリスマス家族例会の出欠を今週中にお願いします。

●出席報告

上山 弥一

11月12日 欠席4名 82.61%

11月5日 欠席4名 82.61%

●ニコニコ報告

山内 政司

届出欠席

幅田浩司

ゲスト卓話

タップダンスと勝山

タップダンサー 浦上 雄次 氏



昨年から勝山市議会議員としても活動させていただいております。元々タップダンスを仕事にしておりましたが、勝山の行政、勝山全体に関わることを毎日模索して、まだまだわからないことが多いです。これからどんどん皆さんからお話をいただいて、勝山のために尽力していきたいなと思っております。

それでは今日はタップダンスのお話ということで、まずはタップダンスがどこから来たのかということはいまだに皆さん考えませんね。タップダンス自体はカツカツ、カツカツとイメージは湧くと思います。実を言うと黒人の奴隷制度時代に発症したという説が1つと、あとはアイルランドのぬかるんだ土地で木靴を履いた人たちが始めたという説が大きく2つあります。

私がやっているのは、黒人文化から発症したリズムタップと言われるものです。黒人は音楽としてもジャズというジャンルがあり、それと一緒に発展していったのがリズムタップです。黒人たちの間では、フーフーとか、フーフインというふうに呼び、フーフーは馬の蹄についている鉄みたいなものをフーフーと呼びます。黒人のタップの何が強みかという、今日は私1人でCDをかけて踊りますが、通常はピアノの人がいたり、ベーシストの人がいたり、ドラムがいたりして音楽をセッションしていくわけですね。その瞬間瞬間で音楽を作っていくので自分がそのドラムみたいな音とかリズムを出さないとなかなか成立しません。リズムのパターンは色々あります。ドラムだったら、例えばバスドラムがあって、タムがあって、シンバルがあってと音色が変わるのですが、

本日 プログラム	ゲスト卓話 東野晃典氏	11月26日 プログラム	ゲスト卓話 山田義彦氏	12月3日 プログラム	総会	12月8日 プログラム	クリスマス 家族例会
-------------	----------------	-----------------	----------------	----------------	----	----------------	---------------



私の場合は靴の前と後ろにさっき言った馬の蹄みたいなものがついています。これでリズムを作ってやっています。



高校1年生の時にコットンクラブという映画にトイレで銃殺されるシーンがあるのですが、銃声をタップで表現していました。衝撃を覚え、タップってすごいなという印象でした。生演奏だと例えばドラムの人とセッションしたりできます。勝山ジャズさんと先週やったのですが、見ている人もどうなるんだろうという楽しみがありますし、そういうこともまたこれから見せていけたらなと思っています。

チラシの説明を少しさせてもらいます。今週の17日の日曜日にこの下の大ホールで行います。無料です。これは勝山市の70周年の記念にタップダンス、左義長さん、篠笛さんとかと一緒にさせていただこうじゃないかということで、この椅子タップサークル三歩さんが企画されています。

タップダンスは今見てもらったみたいなのステップはちょっと無理とおっしゃる方も、この椅子に座ってやるタップは椅子に座っている時点でみんな揃っていますから、ちょっと間違ってもバレないです。では1回体感してみましょう。



勝山市は高齢者の方が結構多いので、あんまり激しいものというよりも、今みたいに椅子に座って「できなくても全然関係ないですよ。」と言いながらリズムを体感してもらっています。今、議員の仕事もありますのでできていませんが、今後勝山でもっともっと広がってほしいなと思っています。

きました。家屋の9割が倒壊してるような状態で、更地になっている所もあれば、壊された状態で瓦礫がそのまま残っている所もありました。

1月に地震が起こった後に追い打ちをかけるように豪雨災害があったというのを目の当たりにして、少し意識を持っていかねばいけないなと思っています。

タップダンスを今までやってきて、2011年の東日本大震災がきっかけで私自身も生き方を考え直した部分もあり、そこから10年間、東京で復興コンサートを毎年1回必ずやろうと決めてやってきました。

やっという中で風化というのを、やっている側がすごく感じていました。

「もう大丈夫なんじゃないの」「もうそんなにやらなくてもいいんじゃないの」という声がありました。そういう人は被害に遭ってない人で、被害に遭った人たちはずっと一生背負っていくんだぞという話もありました。

そして今議員の仕事もやっていますが、議員の仕事でできる範疇だけではなくて、タップダンスは人に直接力を与える部分もありますので、現地に行ってパフォーマンスをしたり、みんなでタップをしてもらったりと、色々シェアしていきたいなと思っています。

その流れでもう1枚のチラシですが、これもチャリティーです。災害が起これば僕たちアーティストは全部チャリティーになってしまいます。

「レディ加賀」は加賀温泉の女将さんたちのことで、新幹線の開業のタイミングでこの映画が作られたということです。石川県の映画ですので、これを元にチャリティー上映会が催されます。こういったことを来年以降もどんどん続けていって、何かに繋がってほしいなと思っています。

最後に踊りたいのは、東日本大震災の時に生まれた「花は咲く」という曲です。日常生活を送っていると忘れてしまうことを思い出させてくれて、また気持ちを引き締め、みんなで協力して頑張らねばならないという思いを感じさせてくれるのが音楽とかダンスだと私は思っています。この曲とタップダンスでまた気持ちを一つにして、今後も復興に向けて願いを込めていけたらなと思います。



まだ議員としては1年しか経っていません。しかしこの人口減少や少子高齢化に蓋をしないでしっかり見ていく必要があると私は思っています。あとはもちろん観光もそうですし、この勝山に関わる多くの課題を置いては前に進めませんから、私はできる限りそういった課題に向き合って、勝山のために頑張っていけたらと思っていますので、今後どうぞよろしくお願いいたします。